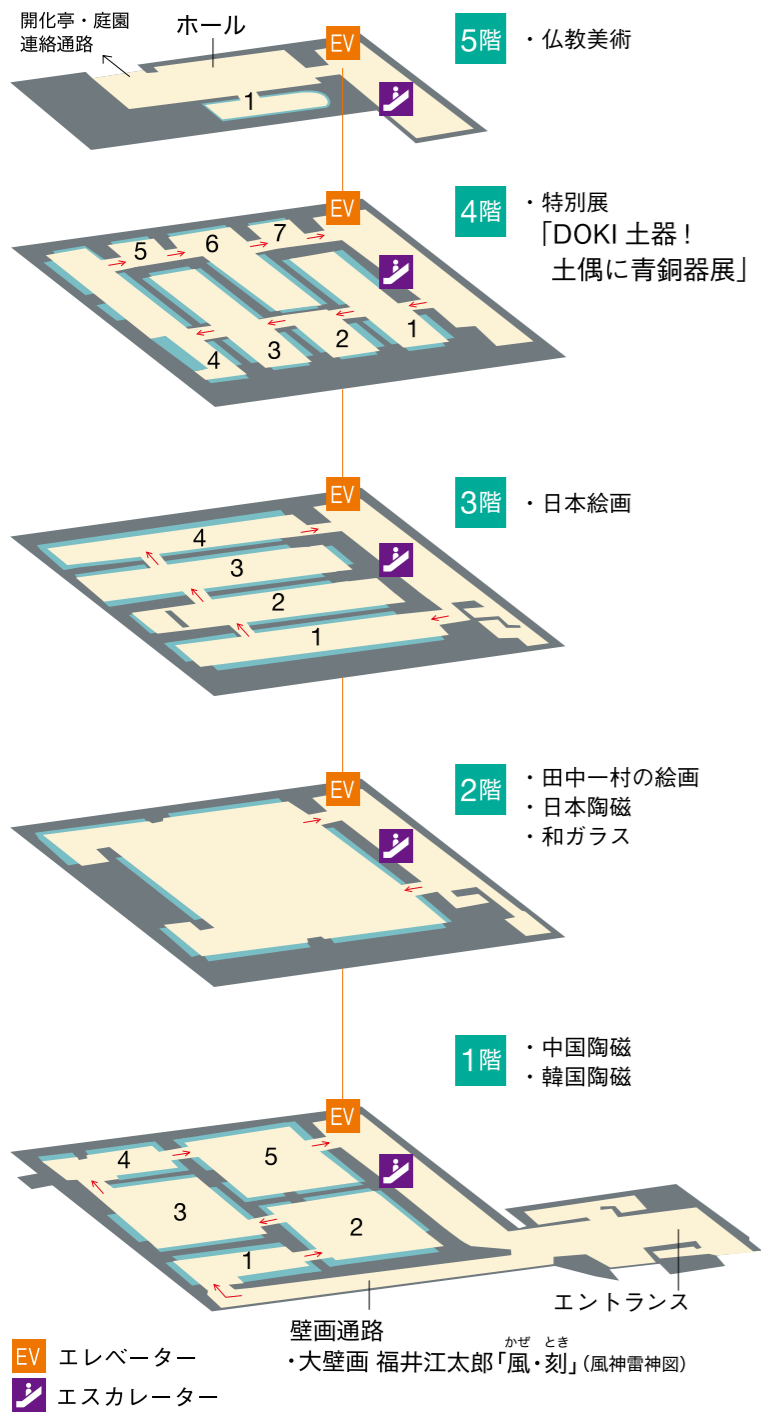


常設展示のご案内 岡田美術館は全5階、展示面積約5,000㎡の館内に、常時約450点の美術品を展示しています。



5階展示室
重要文化財「木造薬師如来坐像」をはじめ、仏像や仏画、密教法具など祈りの世界をご覧ください。



3階展示室
四季折々の画題を描いた金屏風などを展示しています。



2階展示室
古九谷、鍋島といった肥前磁器や野々村仁清、尾形乾山の京焼など日本のやきものと、カラフルな和ガラスをご覧ください。



重要文化財 尾形乾山
色絵竜田川文透彫反鉢
江戸時代 18世紀

1階展示室
中国と韓国の陶磁器を展示。とりわけ古代から清朝までの歴代の中国陶磁が質・量ともに充実しています。



青花龍文壺 景德鎮窯
中国・明時代
嘉靖年間 (1522～66)



箱根で古代へ
タイムトリップ

DOKI土器!

土偶@青銅器展

—はにわもいっしょに古代のパレード—



2019.10.5±
2020.3.29日

開館時間：午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
※休館日：12月31日(火)・1月1日(水)

入館料：一般・大学生 2,800円(2,550円)
小中高生 1,800円(1,550円)

岡田美術館
OKADA MUSEUM OF ART

〒250-0406 神奈川県足柄下郡箱根町小涌谷493-1
TEL: 0460-87-3931 (代表) www.okada-museum.com

バス停「小涌園」より徒歩すぐ

- 左上の作品から
- 1 土偶 縄文時代後期
 - 2 土偶 縄文時代晩期
 - 3 埴輪 壺をのせる女性 古墳時代
 - 4 埴輪 飾り馬 古墳時代
 - 5 埴輪 杯をもつ女性 古墳時代
 - 6 土偶 縄文時代後期
 - 7 深鉢形土器 (火焔型土器) 縄文時代中期
 - 8 褐釉犬 中国・唐時代
 - 9 吊手土器 縄文時代後期
 - 10 饗餐文方壺 (とうつつもんぼうらい) 中国・殷(商)時代後期
 - 11 蟻織文大鼎 (ばんちもんだいてい) 中国・春秋時代後期
 - 12 顔面裝飾付壺形土器 縄文時代後期
 - 13 土偶 縄文時代晩期
 - 14 川合玉堂 富嶽(部分) 大正7年(1918)
 - 15 伊藤若冲 笠に鶏図(部分) 江戸時代中期



次回展予告 **北斎展(仮)** 2020年4月5日(日)～9月27日(日) ※会期は変更になる場合がございます。

アクセス

- 〈電車・バスをご利用の場合〉
- 新宿駅から 小田急線(特急ロマンスカー) 約90分 → 箱根湯本駅
 - ①伊豆箱根バス(のりば①)・箱根登山バス(のりば②) 約20分 → 小涌園
 - ②箱根登山鉄道 約35分 → 小涌谷駅 伊豆箱根バス・箱根登山バス 約2分 → 小涌園
 - 東京駅から 東海道新幹線「こだま」 約35分 → 小田原駅
 - 伊豆箱根バス(のりば⑤)・箱根登山バス(のりば③) 約40分 → 小涌園
 - 強羅駅から 施設めぐりバス 約5分 → 小涌園

〈お車をご利用の場合〉 ※所要時間は、交通状況によって大きく異なります。

東名厚木IC → 小田原厚木道路 → 箱根IC → 国道1号線 → 岡田美術館【約60分】
東名御殿場IC → 国道138号線 → 宮ノ下 → 国道1号線 → 岡田美術館【約40分】



本展では、日本と中国の古代のやきものや青銅器約80点を一堂に展示し、併せて中国との交流の中で発展したペルシア陶器を初公開します。

1万年以上前に誕生した縄文土器は、縄目の文様のほか粘土紐の貼付けや透彫など、様々な手法で飾られました。そこには煮炊きや貯蔵という用途を越えた美しさを見出すことができます。個性豊かな土偶も同じ時代に作られ、子孫繁栄や豊穡などの祈りをこめたと考えられています。土偶とは対照的に素朴な表情が魅力の人物埴輪は、古墳時代(5～6世紀)に作られたもので、儀式を再現するため古墳の上に並べられました。一方、中国古代(紀元前17世紀～3世紀頃)の青銅器は、主に祖先の霊を祀る祭器として使われ、重厚で緊張感のある造形と、緻密な文様が見どころです。

今回、幅広い東洋美術を収蔵する当館ならではの試みとして、日本と中国の作品を比較するコーナーを設けます。形や文様に注目しながら、縄文土器と青銅器、埴輪と俑(中国の人形の副葬品)などを比べてみましょう。悠久の時に想いをはせ、様々なDOKI土器!を感じてください。

DOKI土器!

土偶@青銅器展

—はにわもいっしょに古代のパレード—

Ancient Artworks on Parade:
Dogū, Haniwa, Pottery, Bronzes
and More from Japan and China

講演会

★「縄文世界の土偶
—その多彩な造形と楽しみ方—

講師：原田 昌幸氏
(文化庁 美術学芸課主任文化財調査官)
日程：2019年12月1日(日)

時間：午後1時～午後2時30分
会場：5階ホール
定員：80名
参加費：無料(要入館料)

★「土偶と埴輪の楽しさ」

講師：小林 忠(岡田美術館 館長)
日程：2020年3月14日(土)

●お申し込み方法

電話にてお名前・人数・ご連絡先をお知らせください。定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。(TEL:0460-87-3931)

ギャラリートーク

★館長によるギャラリートーク

2019年	2020年
10月17日(木)	1月3日(金)・15日(水)
11月7日(木)・21日(木)	2月6日(木)・20日(木)
12月5日(木)・19日(木)	3月5日(木)・19日(木)

午後1時30分～

★学芸員によるギャラリートーク

2019年10月18日～2020年3月20日
毎週金曜日 午前11時～

いずれも申込不要・参加無料(要入館料)



重要美術品 銅鐸(どうたく)
弥生時代後期 2世紀



土偶
縄文時代後期
紀元前2000～紀元前1000年

器の縁は燃え上がる炎のよう!



日本



深鉢形土器(火焔型土器)
縄文時代中期
紀元前3000～紀元前2000年



土偶
縄文時代晩期
紀元前1000～紀元前400年



埴輪 壺をのせる女性
杯をもつ女性たち
古墳時代 5～6世紀



埴輪 飾り馬
古墳時代 5～6世紀



壺形土器
縄文時代晩期
紀元前1000～紀元前400年

初公開!



饕餮文爵(とうてつもんじやく)
中国・殷(商)時代後期 紀元前12世紀



饕餮文大鼎(ばんちもんだいてい)(1対)
中国・春秋時代後期 紀元前6～紀元前5世紀

中国



加彩楽舞俑
中国・唐時代 7～8世紀

饕餮文とよばれる怪獣の顔に注目!



饕餮文方壺(とうてつもんほうらい)
中国・殷(商)時代後期
紀元前14～紀元前11世紀



初公開!



灰釉双耳壺 中国・漢時代
紀元前3～3世紀



ペルシア陶器
東西交流の賜物

9～10世紀
多彩釉線刻文鉢



初公開!



13～14世紀
白地藍黒彩花文鉢